|  |  |
| --- | --- |
| 採用年度 | 平成２９年度 |
| 資　　格特別研究員採用内定辞退届 | SPD PD RPD DC2 DC1 |
| 領　　域 |  |
| 受付番号 |  |

平成　　　年　　　月　　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　フリガナ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　登 録 名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受入研究機関

　　　 下記のとおり貴会特別研究員採用内定を辞退します。

記

　辞退理由

1. 就職等のため

（機関・部局・職名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

【　研究職　・　非研究職　】　　【国内・国外（国名　　　　　　　　　　　　　）】

【 常勤（任期なし） ・ 常勤（任期付） ・ 非常勤 ・ ポスドクフェロー 】

（ポスドクフェローの場合）フェローシップの受給あり（支給者　　　　　　　　　　　　　）・なし

1. 留学（　　年間）のため （国名・機関名・身分　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　 　 ）
2. 学位（博士）未取得・大学院退学のため
3. その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

　　　　申請書記載の受入研究者

　　　　所属機関・部局・職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

上記のとおり届け出がありましたのでよろしくお取り計らい願います。

　　　平成　　年　　月　　日

申請書記載の

受入研究機関長・職・氏名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 職印

（注） (ア) 辞退する際には、事前に本会へ連絡のうえ、速やかに手続きをしてください。

 (イ) 辞退理由の該当する項目の番号を○で囲んでください。

 (ウ) 辞退理由は、その内容を具体的に記入してください。辞退理由が、特別研究員、もしくは海外特別研究員採用の場合は、「①就職等のため」のポスドクフェロー、フェローシップの受給ありを選択し、支給者欄には「日本学術振興会」記載してください。留学の場合は、「②留学のため」を選択し、留学先での身分を具体的に記入してください。

記入例（「○○大学理学部助教」「○○株式会社総合研究所研究員」「フランス・パリ大学大学院文学研究科・大学院生」「米国・ワシントン大学医学部・ポスドクフェロー」）

 (エ) 特別研究員本人の登録名欄は、自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は必ず押印してください。

 (オ) 本届の提出にあたっては、受入を予定していた申請書記載の受入研究者、及び受入研究機関の事務担当者に内定を辞退する旨の連絡をし、最下段の枠内にその受入研究者及び受入研究機関長の承認を受けてください。なお、受入研究機関長とは、大学の場合は原則として学長です。